

寺田彌吉 （彌吉） 評論家。明治二十二年十月二十日兵庫縣生れ、昭和四十六年九月十一日没（一九〇一—二一）。東京商科大学卒業。月刊の個人雑誌「人間高昇」を發刊して宗教、教育、文學等の評論を發表。親鸞の傾倒して創作「親鸞三部曲」（昭和十年八月二十日建設社）、「親鸞物語」（昭和二十七年一月一日霞ヶ關書房）等も出版。日本學研究所を興し主事。

著書に「人間の高昇」（昭和二年五月一日白蓮館書店）、「釋迦日本人説」（昭和八年九月十日尊華社）、「母と教師のたわひのミミシエ讀本」（昭和十二年二月二十五日第一書房）、「日本學序説」（昭和十七年九月十五日富山房）、「總力戰・思想戰・教育戰」（昭和十八年七月十五日敏文館）、「吉川英治の親鸞をめぐり」（内題「吉川英治氏の「親鸞」をめぐり」昭和二十七年二月二十五日実業之世界社）、「親鸞の哲學と信仰」（昭和二十六年二月二十五日尊華社）、「親鸞の哲學と信仰」（昭和五十九年九月二十日尊華社）等。

